

学校の詩

うた

学校の教育目標

自律貢献

文責：教頭 藤田天平

◆福岡県に「緊急事態宣言」発令 そして突然の体育祭延期・・・

令和3年度 第39回御陵中学校体育祭スローガン

結情（ゆうじょう）～共に刻め！絆の証～

5月11日（火）、福岡県の「緊急事態宣言」発令に向けて、福岡県教育委員会から各市の教育委員会に対して、緊急事態宣言中の運動会、体育祭を中止または延期するよう要請がありました。この要請を受け、筑紫地区5市（大野城市、春日市、太宰府市、筑紫野市、那珂川市）で協議が行われ、急遽16日（日）開催予定としていた体育祭を延期することが決まりました。

これまで、体育祭の結団式から生徒実行委員長を中心に、生徒会役員、そして各ブロック長、ブロックリーダーがしっかりとまとまり、練習を進めてきました。初めはなかなか全員の意識が高まらず、苦労していましたが、練習を重ねるにつれ、徐々に各ブロックのまとまりが見えてきました。そして、本年度のスローガンである「結情」の達成に向け、どの学年も絆がどんどん深まってきていた中での突然の延期・・・

5月11日の体育祭練習の最後に、藤井校長から全校生徒に向け、体育祭延期の話がありました。話の一部を紹介します。

「これまで頑張ってきたことは、絶対に無駄にはなりません。頑張ったことは、すべて君たちの力になっています。『プロセス』が大事なことは皆さん、わかりますよね？これまでの過程が大事なのです。それと同時に、私は、意味のないことなんてない！と思っています。いいことばかりでなく、嫌なことも苦しいこともすべて自分の『成長』へと繋がっています。16日にできなくなったことは、悔しいし、悲しいですが、気持ちを切り替えて頑張るしかないのです。突然の報告で、今、嫌な気持ちや落ち込んでいる人がいるかもしれませんが、これを乗り越え、また前を向いて頑張ってもらいたいし、そして、また頑張ることができる皆さんだと期待しています」 ※御陵中HP「校長のひとりごと」にも掲載

子どもたちは突然の延期を聞いて、驚き、悲しみ、悔しい気持ちになったと思います。私たちも、何とか体育祭を開催させてあげたい、子どもたちの努力を、これまでの成果を発表させてあげたい、そのような気持ちで準備を進めてきましたので、とてもつらく、悲しい気持ちですが、今回の苦渋の決断は、緊急事態宣言下における、子どもたちの健康、安全を守るための判断であることを御理解いただくと幸いです。

なお、緊急事態宣言が解除されましたら、何らかの形で子どもたちの努力の証を発表する機会をつくりたいと考えております。決定しましたら、文書、安心メール及びHPでお知らせいたします。ご家庭におかれましても、お子様が前を向いて頑張れるよう、あたたかく見守ってくださいますようお願いいたします。

◆第1回学校運営協議会 協議会委員の皆様を紹介します

5月11日（火）に開催予定としておりました第1回学校運営協議会ですが、本校関係者に濃厚接触者等が判明し、急遽中止となりました。

来校していただいた中での中止となり、協議会委員の皆様には多大な御迷惑をおかけしましたこととお詫び申し上げます。今年度は右表の方々に協議会委員をお願いしておりますので、この場を借りてご紹介いたします。1年間よろしくお願いいたします。

学校運営協議会委員				※敬称略	
1	中野 朝文	畑詰区長	12	四ヶ所 美由紀	大野北小教頭
2	児嶋 敏郎	山田区長	13	落合 淳哉	大野東小校長
3	古賀 健一	下筒井区長	14	葉山 賀端江	大野城市教育委員会
4	洋見 博	仲島区長	15	藤井 浩彦	
5	丸山 利男	中区長	学校関係者		
6	菅島 龍起	上筒井区長	16	藤田 天平	御陵中教頭
7	小園 明美	主任児童委員	17	池田 祐次	御陵中主幹教諭
8	桐 ゆかり	元PTA会長	18	檜崎 智久	御陵中主幹教諭
9	梅野 伸幸	元PTA会長	学識経験者		
10	平木 美穂	PTA本部役員	19	薄 千里	筑紫女学園大学講師
11	川元 理恵	御笠の森小教頭			

「虫の目 鳥の目 魚の目」

【教頭コラム】

「熱量 感謝」

第1回学校運営協議会において、第39回体育祭生徒実行委員長の田尻さんが協議会委員の皆様へ体育祭に向けての決意を述べる予定でしたが、中止となってしまいましたので、原文を紹介します。

こんにちは。この度、第39回体育祭の実行委員長を務めさせて頂く、田尻 碧衣です。昨年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため臨時休校が続き、体育祭は開催できませんでした。今年は2年ぶりの体育祭になります。今年度の体育祭のテーマは「結情～共に刻め！絆の証～」です。このテーマは、全校生徒の人数が少ない御陵中だからこそできる「縦のつながり」他学年との友情や絆を深め、学年を超えて団結し、史上最高の体育祭にしたいという強い思いを込めて作成しました。

今回の体育祭は、令和3年度の御陵中全体で取り組む一番最初の行事になります。4月27日に結団式を行い、28日から体育祭本番に向けた練習を開始しました。

これまでの練習では、移動の駆け足やラジオ体操の指先、行進の手の向きなど細かいところの意識がとても低かったです。ですが、練習を重ね本番に近づくにつれ、そうした細かい所への意識が高くなるとともに、体育祭への熱量も増えてきました。

今年度の体育祭は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため午前中のみの開催になっています。また密になることを避けるため、競技の種目にも制限があります。体育祭当日の見学についても、3年生の保護者のみに制限されています。

ですが、このような状況の中で体育祭を行えることに感謝し、先輩方がつくりあげてきたものをを超える史上最高の体育祭をつくりあげていきます。

御陵中の生徒全員が「やってよかった」「楽しかった」と思えるような思い出に残る体育祭になるよう精一杯頑張ります。

生徒実行委員長や生徒会役員、各ブロック長、ブロックリーダーは体育祭練習が始まる前から準備を進めてきました。また、練習後には毎日実行委員会を行い、その日の反省、次の日の計画等を話し合ってきました。その努力が「熱量」となり、練習をとおして全校生徒に伝わっていくことで、大きな熱量へと変化してきました。また、たくさんの制限がある中においても、体育祭が行えることへの「感謝」の気持ちをもち臨もうとしている姿に、本校が目指している「自律貢献」が確実に根付いてきていることを感じました。

これからも、子どもたち一人ひとりが様々な困難に正面から向き合い、やり抜くことができるように全力で支援していききたいと思います。



◆お知らせ

新型コロナウイルス感染症が全国的に拡大傾向にあり、福岡県にも「緊急事態宣言」が発令されています。先日の配付プリントやHPでもお知らせしたとおり、以下の点をご確認いただき、御協力くださいますようお願いいたします。

次のような場合には、学校にご連絡いただいた上で学校をお休みください。この場合、「欠席」とは扱いません。

- 児童生徒本人および同居家族に風邪症状がある場合
- 同居家族が感染の有無を確認する検査（PCR検査等）を受ける予定・受けた場合
- 児童生徒が直近2週間に接触した人物が感染者となり、児童生徒に感染が疑われる場合

